

新型コロナウイルス感染症 PCR 検査結果の伝達誤りについて

4月15日（水）に当院においてPCR検査を受け、「陽性」の結果が出た患者様への検査結果を誤って「陰性」と伝えてしまう事例が発生いたしました。

患者様及びご家族の皆様、また当院をご利用されている患者様をはじめ地域住民の皆様にはご心配をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。

<経緯>

- 4月15日（水） 市内の医療機関からの紹介で、患者様が当院発熱外来を受診。
PCR検査を実施（検査後自宅にて経過観察）。
- 4月17日（金） 検査機関からの連絡表がFAXで当院の臨床検査課に送付。
臨床検査技師が検査結果を電子カルテに入力する際に「陽性」と入力すべきところを誤って「陰性」と入力。
- 4月20日（月） 担当医から患者様のご家族に「陰性」と結果を伝達。
- 4月23日（木） 検査結果の再チェック中に誤って入力されていることが発覚。
院長から患者様に連絡するとともに伊勢保健所ならびに県担当部署に連絡。
患者様は県内の指定医療機関に入院。

<原因>

検査機関から当院に送付された検査結果連絡票を電子カルテに入力する際、結果欄と基準値欄を見誤って入力してしまったため。

<今後の対策>

今後は2名の臨床検査技師がチェックを行うことを徹底するとともに、チェック実施者の記録を必ず残す運用とするなど、これまでの業務手順の見直しやチェック体制の厳格化を行い再発防止に努めます。

改めまして、患者様をはじめとした関係者の皆様にお詫び申し上げます。

今後も保健所との連携を図り、患者様の治療に専念するとともに、感染拡大防止に努めてまいります。